

マンションコミュニティ講演会

参加者アンケート報告書

※アンケート回答数 計44名

年 齢	20 歳代： 1 名	30 歳代： 4 名	40 歳代： 7 名	50 歳代： 10 名
	60 歳代： 13 名	70 歳代： 7 名	80 歳以上： 2 名	

居 住 地	西区内： 26 名	西区以外： 18 名
-------	-----------	------------

居住形態	マンション(分譲)： 24 名	マンション(賃貸)： 7 名	その他： 12 名
------	-----------------	----------------	-----------

問1 本日の「マンションコミュニティ講演会」開催は何でお知りになりましたか？

【複数回答可】

広報紙「かぜ」：17名 区内広報板：6名 駅広報板：0名 マンション内広報板：5名
区役所からの案内送付：10名 管理会社からの案内：1名 知人からの案内：12名
ホームページやフェイスブックなどのSNS：2名 その他：2名

問2 本日の講演会の内容はいかがでしたか？

大変満足：25名 満足：16名 ふつう：2名 やや不満足：0名 不満足：0名

今後、講演会等で取り上げてもらいたいテーマやご意見・ご提案など。(原則原文を全文掲載)

- ・具体的に町会でどう楽しみのきかくをしているのか提示してほしかった。
- ・たいへん楽しくわかりやすいお話し、ありがとうございました。
- ・大変解りやすく良かった。目線を変えて考えることができ今後に役立てたいと思う。
- ・マンション内でのコミュニティづくりは難しいものです。築年数が古いマンションでは、住民の年齢ももちろん高い。その人たちの集団のこれからの存立がとても不安。
- ・大西さんの続きの話を聞きたいです。
- ・目から鱗でした。ありがとうございます。
- ・すごく良い内容の話であった。取組みに対するヒントがたくさん見つかった。
- ・行政も今日の話をしっかり参考にして下さい。
- ・もう少し聞きたかった。今まで聞いた防災講演会とは180度ちがう目からウロコのお話でした。生き残ってからの訓練をやったなと反省。住民が生き残る話をしていきたいです。大西先生を呼んでいただいてありがとうございました。
- ・今迄色々な防災を勉強して来ましたが、今日の講演をお聞きして間違いが多かった事に気がつきました。自分の大切な人を守る、自分も助かる…私もそう思っていました。

問3 本日の講演会に参加されてコミュニティ活性化のために「何か行動してみたい」と思われましたか？

思った：34 名 思わなかった：1 名

↓具体的に思った行動内容（原則原文を全文掲載）

- ・ 防災だより（ポスター（エレベータ、廊下など掲出））を担当しています。今日の講演会の内容をわかりやすく何回かに分けて伝えていこうと思いました。
- ・ 先ず自分と家族を助ける方法を第一にする。
- ・ 各自が自分の命を守る行動をする事。
- ・ 防災訓練の内容の見直し。
- ・ 自分と自分の大切な人を守り続けるための行動。
- ・ 積極的に一層参加する。
- ・ マンションに住んでいないが、まず家具防止をしたいと思った。
- ・ 私達の年令でも出来ることがあれば教えてほしい。
- ・ すでに活動している。

問4 区ホームページで「マンションコミュニティ」の情報を発信していますが、ご存知ですか？

知っている：16 名 知らない：18 名

↓感想（原則原文を全文掲載）

- ・ 良くできています。本日の先生のお話なども取り入れ、更なるバージョンアップが図られることを願います。

問5 マンションコミュニティに関してご意見・ご提案など。（原則原文を全文掲載）

- ・ とてもおもしろいお話でした。もっと多くの方に聞いてもらえるよう、もっと固くくしないような PR ができればいいと思います。
- ・ 最近は個人情報問題もあり、住民同士のつながりを取りづらくなっている。災害発生時にどのような行動をとれるのかが心配事です。
- ・ コミュニティを通じて災害弱者のハイクが皆で共有出来るしくみ作りを考えて行きたい。が、個人情報保護がネックになってなかなか進みません。
- ・ 先生の話は住民として分かりやすかった。発災後の 15 分では自分の家族までしか助けられないなと感じた。自宅内の家具転倒は家族がカベに穴をあけてはならんというコトバでストップします。
- ・ わかりやすく納得できる内容の講演でした。
- ・ 巷間よく言われています。「マンションコミュニティ」に一番大切なのは声かけ（おは

ようございます、気を付けてお出かけください、ありがとうございます）の簡単な行動をとることだと。

- ・自分が思っていた防災とは家族、大切な人を守る事が一番の防災と確認できました。マンションのフロアごとの安否確認を、ドアを開けることでできるんだとすごく思いました。
- ・多様な住民全員を同じベクトルを向かせていこうと無理をし過ぎないことが重要。
- ・本日の講演であったとおり、防災として本当にやらなければならないことを、もう一度考える必要があると感じた。
- ・防災委員会の継続…悩みに答えをいただけた。素晴らしく有意義な講演会でした。ありがとうございました。
- ・とにかくまずあいさつから。顔を覚えてもらうこと。知り合いになること。